

【出エジプト記 37 章】

「ついで彼は、純金で“贖いのふた”を作った。」(6 節)

「主に贖われた者たちは帰って来る。彼らは(我らは)喜び歌いながら、シオンに入り、その頭にはとこしえの喜びをいただく。楽しみと喜びがついて来、嘆きと悲しみとは逃げ去る。」

イザヤ 35 : 10

6~9 節に“贖いのふた”が 5 回も出てきます。贖いのふたは契約の箱(あかしの箱)をおおい隠す役目を果たしています。十戒の板を直接見る事の出来ないためです。幕屋の調度品の中でも最も聖なるものはこの「契約の箱」で、ここに入っているのが十戒の石の板です。(申命記 10 : 2) 十戒は神のきよさや義を表すもので人間は誰ひとりそれを守ることができません。(「義人はいない。ひとりもない。」ローマ 3 : 10) I サムエル 6:19、20 にこの様なことが記されています。「主は、ベテ・シエメシュの人たちを打たれた。主の箱の中を見たからである。」それで彼らはこのように言っています。「だが、この聖なる神、主の前に立つことができようか」(I 歴代 13:9 には契約の箱を触ったことへの神の怒りが載っています。)この事は、「贖いのふた」なしに神の言葉(十戒)を受けることができないことを表しています。神は聖なるお方で、私たち人間はそのままでは到底神の御前に立つことは出来ません。(賛美で歌う詩篇 130 : 3)

では、「贖い」とは何でしょうか？一般的には罪を贖うあるいはそれに相当することを行うことを意味して「罪滅ぼしのために金、物品等を出すこと。埋め合わせをする。」という様な意味があります。旧約時代は神に礼拝を捧げる時、1 回 1 回動物の血を流すことによって贖って神に礼拝できたのですが、新約時代に神は私たちに救い主であり贖い主イエス・キリストを送って下さいました。イエス・キリストは「全人類の罪の身代わりに十字架にかかって死ぬ」という代償を払って下さったから人間が神に礼拝できるようになり、神の言葉を頂けるようになりました。イエス様こそ「贖い」そのものです。

殉教聖会が近づいています。西坂の丘、十字架上であの少年アントニオとルドビゴが鈴のような声でこの救いと贖いを喜び、渾身の力をこめて歌った詩篇 113！ 私たちも贖われた喜びを心から賛美できますように！！

TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重



Siloam

2016 年 1 月 24 日 No.877

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ 9 : 7)

新年度の御言葉

ルカの福音書 3:2~4

「神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネに下った。」 2 節

「主の道を用意し、主の通られる道をまっすぐにせよ。」 4 節



主の十字架クリスチャンセンター The **L**ord's **C**ross **C**hristian **C**enter

<http://tlcccrh.astone-blog.jp/>